

## 4. 酒米にも利用される水稻「神力」「雄町」系譜品種の特性 －広島県農業ジーンバンク遺伝資源の利用－

### 1. 背景とねらい

財団法人広島県農林振興センター農業ジーンバンクには、イネだけでも7千点以上の品種・系統が県内外から収集・保存されている。古い品種は、採種地域により遺伝的な差異が生じている可能性が高く、育種素材としての利用価値が高いことから、毎年数十点ずつ保存品種・系統の特性調査と増殖を進めて、育種への利用を検討している。平成18年度は明治の頃に広く栽培されていた「神力」と「雄町」の系譜を中心に調査を行ったので、この特性を紹介する。両品種は現在でも酒米として利用されており、この品種を含む数品種が今日栽培されている水稻品種の元をなした。

### 2. 成果の内容

#### 神力系譜

- 1) 品種名に「神力」の入った品種は18品種保存されており、その中には出穂期が早生（8月5日）から極晩生（8月29日）までの変異が認められる。
- 2) 稈長43cmの「愛媛神力」は極短稈の紫稲で、玄米も小粒の丸粒であり、観賞用として利用できる。
- 3) 心白の発現する品種もあり、発現頻度や心白の大きさも多様性が認められる。

#### 雄町系譜

- 4) 品種名に「雄町」の入った13品種では、出穂期は中生（8月14日）から極晩生（8月28日）の変異があり、稈長も69cmから128cmの多様な変異がある。
- 5) 玄米の大きさは一般飯米程度の大きさのものから、大粒までの品種があり、心白の発現程度も無から多までの変異が確認できる。
- 6) 大粒で心白の発現頻度が高くて大きい品種が酒造好適米として利用されるようになったと推察される。

### 3. 利用上の留意点

- 1) 県民は、財団法人広島県農林振興センター農業ジーンバンクが保存する品種であれば無料で分譲を受けることができる。
- 2) 保存品種の分譲要望は、各地域の農業技術指導所が受付窓口となっている。

（栽培技術研究部）

#### 4. 具体的データ

表1 神力系譜と雄町系譜品種の特性

品種名	出穂期 月.日	稈長 c m	穂長 c m	穂数 本/株	玄米		心白		備考
					大きさ	色	発現程度	大きさ	
<b>神力系譜</b>									
神力(KYULO295)	8.05	75	24	19	普	普	無	-	乳白発生
神力(KYULO332)	8.18	111	22	13	やや小	普	無	-	ふ先色紫
神力(KYUHO262)	8.19	101	19	10	普	普	多	大	心白2分する
早生神力(GB4)	8.20	88	16	10	普	黒紫	無	-	紫稲
早生神力(GB16)	8.23	83	16	8	普	黒紫	無	-	紫稲
神力(KTUR123)	8.23	121	19	19	普	普	極多	大	腹寄心白
神力(KTUR1024)	8.24	102	21	13	普	普	無	-	糯、つや良
神力(KTUR244)	8.25	115	21	7	普	普	中	中	
神力(GB20)	8.26	93	19	13	普	普	無	-	腹白発生
神力(19931849)	8.27	100	19	10	普	普	無	-	乳白発生
神力(KYUHO72)	8.27	100	20	11	普	普	稀	小	腹白発生
愛媛神力	8.28	43	12	10	丸、小	やや黒	無	-	極短稈、腹白
神力(KTUR794)	-	95	18	12	普	普	やや少	小-中	腹白発生
神力(GB13)	8.29	100	19	14	普	普	無	-	腹白発生
<b>雄町系譜</b>									
豊平町在来雄町	8.14	102	25	19	やや大	普	多	大	
雄町4号	8.18	92	17	10	普	普	無	-	粒張劣
畿内雄町2号	8.21	91	18	11	やや大	普	稀	中	
雄町変	8.25	69	11	13	丸、小	普	-		草姿やや開
雄町1号	8.25	117	22	9	大	普	やや少	中	粒張良、艶良
雄町6号	8.26	112	21	8	やや大	普	中	中	乳白発生
岡山雄町2号	8.27	96	18	12	やや大	普	多	極大	乳白発生
舟木雄町	8.27	117	24	14	やや大	普	少	小-中	乳白発生
有芒備前雄町	8.27	117	21	10	やや大	普	少	中	
雄町2号	8.27	121	22	8	大粒	普	多	極大	草姿開、茶米
雄町撰立	8.28	128	27	6	大粒	普	多	極大	草姿開、茶米

特徴的な品種を抜粋して掲載  
播種：2006年5月8日

移植：2006年5月30日，1本植え



図1 早生神力



図2 神力系譜品種の玄米



図3 雄町系譜品種の玄米